

NEDO の DTSU 支援事業・PCA フェーズに
「不死化単球細胞を使用した LAL 市場向け MylcEndo 製品
の開発」が採択されました。

マイキャン・テクノロジーズ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：宮崎和雄、以下マイキャン社）は、独自の血球細胞作製技術をもとに、研究用血球細胞の開発及び提供を行っております。なお、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下 NEDO）の「ディープテック・スタートアップ(DTSU)支援事業」での支援を受け、これまで不死化単球細胞を使用した動物実験代替製品の開発を実施してきました。今回、引き続き NEDO の DTSU 支援事業の PCA フェーズでの採択をいただき、動物実験代替製品市場としてより大きな市場である LAL 市場向けの製品開発を実施させていただくことになりました。

「ディープテック・スタートアップ（DTSU）支援事業」は技術の確立や事業化・社会実装までに長期の研究開発と大規模な資金を要し、リスクは高いものの国や世界全体で対処すべき経済社会課題の解決にも資すると考えられる革新的な技術の研究開発に取り組んでいる「ディープテック・スタートアップ」を対象としており、PCA フェーズは試作品の開発や初期の生産技術開発等に加え、主要市場獲得に向けた事業化可能性調査の実施等の支援プログラムです。

今回採択された助成事業は以下のとおりです。

- ・助成事業の名称：不死化単球細胞 aMylc-Z を使用した LAL 市場向け MylcEndo 製品の開発
- ・事業期間：2025 年 7 月 11 日～2027 年 6 月 末日
- ・パートナー VC：UntroD Capital Japan 株式会社

マイキャン社は、熊本大学・京都大学発の技術を活用した不死化単球細胞(aMylc)を元に、発熱性物質試験の動物実験代替試験として MAT(単球活性化試験)に適応した製品 MylcMAT を開発し、提供を開始しています。今回の採択により、ヒト細胞を使用した試験製品の拡充を実施して参ります。マイキャン社の持つ再生医療の技術を活用した特殊細胞を用いた安全性試験キットの開発・製品化を通じ、より安全な医療の実現や人々の健康に貢献してまいります。

《本件に関するお問い合わせ》

マイキャン・テクノロジーズ株式会社

〒615-8245 京都府京都市西京区御陵大原 1-36 京大桂ベンチャープラザ

担当：伏原

【Tel】 075-381-3008 【E-mail】 info2@micantechnologies.com

【URL】 <https://www.micantechnologies.com/home-2>